

単機関研究用

研究課題名：Aeromonas 属菌血症患者の臨床的特性ならびに抗菌薬感受性の評価

1. 研究の対象

2012年4月1日～2025年9月30日に当院にて受診もしくは入院し、血液培養検査を受けられ、Aeromonas 属菌が陽性となった患者さん。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

Aeromonas 属菌の感染による臨床的な特徴や抗菌薬の感受性を調べるために、当院の検査部データ及び診療録情報から情報を得ます。得られた情報をまとめ、この菌による感染症の臨床像や抗菌薬の特徴を突き止め、将来の早期診断や治療方針の決定に役立てます。

・研究期間 研究実施許可日～2027年3月31日

・情報等の利用を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 血液培養検査の年月日と検査結果（検出菌名、共分離された病原体数、薬剤感受性：セファゾリン、セフォチアム、セフトリアキソン、セフタジジム、セフェピム、タゾバクタム・セフトロザン、セフメタゾール、フロモキセフ、アンピシリン、スルバクタム・アンピシリン、タゾバクタム・ピペラシリン、メロペネム、イミペネム・シラスタチン、シプロフロキサシン、レボフロキサシン、ST合剤、トブラマイシン、ミノサイクリン、コリスチン、クロラムフェニコール、テトラサイクリン、ドキシサイクリン）、患者ID、年齢、性別、身長、体重、BMI、バイタルサイン（血圧、呼吸数）、qSOFA（左記バイタルに加え、意識障害）、感染症診断名／コンタミネーション、既往歴、合併症（うつ血性心不全、脳血管疾患、心血管疾患、慢性肺疾患、結合組織疾患、肝胆脾疾患、糖尿病、腎疾患、がん、転移性固形腫瘍、血液悪性腫瘍、エイズ）、肝胆道系の手術歴、免疫抑制剤の使用歴（ステロイド、抗癌化学療法、生物学的製剤、免疫チェックポイント阻害薬）、敗血症性ショック、集中治療入室歴、感染経路、1年以内の血液培養陽性歴、抗菌薬投与歴、抗菌薬投与期間、外科的治療歴、入院日数、生存状況

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、お申出の目安は、研究実施許可日から1ヶ月以内とさせていただきますが、それ以降でも受け付けております。ただし、すでに解析が完了している場合など、患者さんの情報を研究から削除できないことがありますので、ご了承ください。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部

担当者：感染制御部・特任准教授・的野多加志

電話番号：0952-34-3294

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部 特任准教授・的野 多加志

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日から研究終了予定日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。